



J A C 北九だより NO 6

社団法人 日本山岳会 北九州支部
Kitakyushu Branch of The Japanese Alpine Club

発行所：社団法人日本山岳会
北九州支部 事務局 (日向)
小倉北区熊谷 4-14-17
TEL・FAX 093-592-0275

発行者：吉村 健児
編集人：蔵富幸夫・溝部忠増

新しく本部会員に15氏 役員との懇談で推薦決定

北九州支部が発足して一年経過し、会の運営も順調に発展し、活動も活発に拡大してきました。

会員の皆さんの活動も熱心で、多くの山行報告が寄せられるようになりました。特に、支部会員の方々にはすばらしいものがあります。そこで、支部会員の中から31人の方々に「社団法人日本山岳会」への入会推薦の案内を送り、入会の意志を確認しました。

希望者された方々と吉村支部長ら支部役員との懇談会を8月23日と9月6日に大谷会館で行ないました。

懇談会では、日本山岳会をめぐる活発な質疑応答があり、出席役員全員の賛同で、本部に推薦し、次の方々が承認されました。

9月の新入会員 (本部会員)

13520 西村信子	13522 山崎和子
13523 浜松礼子	13524 中村忠紀
13527 野嶋 豊	13529 大谷 城
13530 浦田和夫	13532 馬場基介
13533 磯野文雄	13534 舛木 隆
13536 下園正記	13540 三宅清和
13541 高畠拓生	13543 木村セヌ
13544 福光慶二	以上15人

今後も、本部会員推薦懇談会をつづけてゆきます。本部会員に入会希望の方は自薦、他薦を問いませんので、支部役員または事務局まで、ご連絡下さい。お待ちしております。

大山でスキー 山行企画 役員会報告 江頭精一

9月の定例役員会は6日、大谷会館で開催し次のことが決まりました。

- (1) 久住山登山の報告 (大楠)
9月1日に江頭、大楠、舛木で下見の山行を行ない、雨の中、登山道等を確認した。
- (2) 冬季山行、大山で計画 (江頭)
スキー山行も同時に行い、さらに、山陰支部とも合同企画で進めるため、関係先と調整を図る。
- (3) 戸ノ上山清掃登山計画 (大楠)
水源地周辺の清掃を中心に行なう。山頂小屋の修理物資の荷揚げも
- (4) 10月6日～7日、奈良で催される自然保護委員会の全国集会に吉村支部長が出席する。(吉村)
- (5) 本部から役員名簿、関西支部等より支部報が届いているので、有効活用を(日向)
- (6) 支部会員の会費納入状況は80%を越えた。本部会員の納入がふるわない(山本)
- (7) 14年度の山行企画委員会の設置を提案。会員の利便のため山行予定を早く決めて、山行の参加者を増やす。そのために山行計画提起のルールも作る。(溝部・江頭)
- (8) 門司グループの例会などの報告(大楠)
- (9) 「JAC北九州だより」、ホームページの作成も急ぐ。(日向)

9月23日(日)に福岡県山岳連盟の主催で「第44回福岡県民大会登山」が、地元の足立山(霧ヶ岳・598m)で行なわれた。

北九州支部からは吉村支部長、三上、日向が参加し、県内各地からの登山者と交流を深め、有意義であった。

門司グループが発足 意欲的な活動へ

門司から熱い風が噴いてきました。他の地区でも会員相互のより密な親睦はいかがですか。

◇ 支部活性化に側面から協力 ◇

代表世話人 13465 大楠益弘

本年5月頃のこと、北九州支部が設立されて、だいぶ時が経過したが、未だに会員相互の面識、親睦等の進展が思うように行っていない。先ず地元から固めて行こうということで、門司地区での定期会員集会を開催したいと役員会に諮ったところ、承認を得た。

早速、板倉さんと準備に取りかかった。江頭さんも小倉南区在住であるが、快く役割を引き受けてくれた。例会開催にあたっては、会員相互の親睦。支部役員会の決定事項を詳細に伝達すること。支部への要望があれば、役員会にそれを伝え、支部活動を活性化するために資すること等を目的とした。

今でも機関誌が発行され、伝達手段はあるけれども、決定事項、活動状況等を詳細に伝達することで、参加会員の反応も掌握でき、双方向の活きたメディアとして期待できるのではないかと考えた訳である。

門司グループの例会の経過は、必ず役員会に報告。活動に関することは全て役員会の承認の下で行なうのは前提であった。

この様にして最初の例会を7月3日に門司中部公民館で開催した。公民館の配慮で、社団法人であることと活動内容から社会福祉団体とみなされ、使用料は免除となった。冷暖房使用料だけは実費支払いとなり、茶菓子代を含め会費は100円としました。

例会の後は有志で門司駅前の「駄亭」に繰り出し、酒を酌み交わしながら、さらなる親睦を深めることとしました。

◇ 門司グループ参加者 (現在10人) ◇

11860 安達久美子 北九275 足立明男
13465 大楠益弘 北九325 割石 徹
13471 板倉健一 北九333 門司節子
13532 馬場基介 新入会員 末吉史忠
13534 舛木 隆 10448 江頭精一

◎ 第1回 門司G例会

7月3日(火)18:30～ 門司中部公民館
次 第 ○ 門司グループ発足の趣旨、例会開催等の説明 (大楠)

○ 各会員の自己紹介

○ 支部設立趣意書、活動等の説明 (大楠)

議 題 ○ 支部に対する要望を聞く(各会員)

○ 今後の活動について。

8月26日(日)福智山登山
七重の滝コースで検討をする。

10月21日(日)戸ノ上山の清掃
登山を計画、「戸ノ上山早朝登山会」との合同で実施

○ 今後の例会運営について。

参加者が100円づつ出しあい、
冷暖房費、茶菓子代に充てることを申しあわせた。

◎ 第2回 門司G例会

8月7日(火)18:30～ 門司中部公民館
次 第 ○ 支部役員紹介と吉村支部長挨拶

○ 各会員自己紹介

議 題 ○ 7月度役員会の報告 (江頭)

○ 7月支部山行「皿倉山の薬草、薬木「有用樹木園」を訪ねて」の報告
たいへん好評でした。(三上)

○ 山行計画の打ち合せ

・8月26日(日)福智山：七重の滝コース
チリダー江頭、チリダー板倉

・9月23～24日久住山山行計画(大楠)
赤川より久住山、稲星山。宝泉寺泊
チリダー大楠、チリダー板倉

9月3日調査登山実施

・10月21日(日)戸ノ上山清掃登山計画
戸ノ上山早朝登山会との合同で実施
山頂の山小屋修復の資材ボッカ協力
清掃は水源地周辺を主体に行なう。

◎ 第3回 門司G例会

9月4日(火) 18:30～ 門司中部公民館

- 次 第 ○ 北九州支部役員の紹介
- 支部新入会員、末吉氏を紹介
- 各会員自己紹介と近況の報告
- 議 題 ○ 福智山(七重の滝コース)山行報告
8人の参加で、8月26日(日)に実施、 (板倉)
- 9月の久住山山行の準備状況報告
充実した楽しい山行に。(大楠)
- 10月戸ノ上山清掃登山計画報告
(馬場)
- 積雪期、雪上訓練山行計画(江頭)

◎ 第4回 門司G例会

10月4日(木) 18:30～門司中部公民館

- 議 題 ○ 久住山山行報告
15人が参加、コースタイムの他、収支報告等を報告 (馬場)
- 10月戸ノ上山清掃登山計画
21日(日) 9:00門司駅前に集合して出発、ポッカ並びに清掃をし14:00頃下山して解散。
チリダー馬場、サリダー浦田 (馬場)
- 今後の山行計画
- ・ 12月8～9日耐寒訓練を兼ねて山行を実施する。
 - ・ 1月18～20日に積雪期登山に備え、登攀テクニックを修得するための、トレーニングを実施する。
 - ・ 9月の久住山山行でリーダーの役割は何であったかを、ケーススタディとして次回実施する。

※議事終了後、「積雪期における山登り」をテーマに座学を行なった。

講 師 江頭・板倉(ヒマラヤ遠征経験者)

内 容 冬山における用具、備品、服装の揃え方。それらの着用、使用方法。ピッケル、アイゼンの選び方、その使い方。質疑応答。

山行報告

「初秋の久住山へ」

13530 浦田 和夫

秋晴れが続く、9月24日久しぶりに久住山に登りました。23日参加者15人と小倉を立ち、安心院、東椎谷の滝、深見五重の塔を観光してから宿泊地の宝泉寺へ、夕食後は溝部、山本、大楠各氏を講師に、安全登山のABC、天気図の見方、地図とコンパスの使い方などの講義を受けました。

翌朝7時30分ホテルを出発、バスの中では板倉氏より登山用語の解説を受けながら、一路赤川登山口へ、8時40分登山口を出発しました。牧ノ戸より登る人は多いが、赤川より登る人は少ない。灌木の中の急勾配を進むうち、視界が開け頭上に、山頂が覆いかぶさるように見えた。暫く行くと狭い台地に着き、心地よい風と、青紫の可憐なリンドウが、疲れを忘れさせてくれ、あと一息だと応援してくれているように咲いていました。

久住山頂は、大勢の人で混んでいたのので、記念撮影をして早々に稲星へ向う。途中、昼食を取り、牧ノ戸直行組と別れ、稲星へ、山頂で地図とコンパスの使い方を習い、御池から久住分かれを経て、牧ノ戸へ下山後、温泉につかり、帰途につきました。

いつも単独行の多い私には、今回の様に登り始めより下山まで、各自ゴミを拾い、また、さまざまな講義など、有意義で楽しい山行は、初めてでした。また、このような山行があればぜひ参加したいと思っております。今回お世話をしていただきました、大楠、馬場、板倉さん、ありがとうございました。

福智山登山報告 13471 板倉健一

8月26日(日) 天候：晴れ
参加者：CL江頭、SL板倉、大楠、舛木、浦田、足立夫妻、山本 (8人)
コース：鱒淵ダム8:30～七重の滝登山口9:00
～豊前越10:00～福智山11:40(昼食)
12:50～ ホッテ谷新道～登山口14:40
～鱒淵ダム15:00・タイム5時間20分

11月 ウェストン祭と祖母山へお誘い

11977 溝部 忠増

日本アルプスを世界に紹介したウオルター・ウェストンが、1890年(明治23年)11月祖母山を訪ねたのを記念、毎年高千穂町で催されているウェストン祭に参加、紅葉の祖母山を歩きます。友を誘ってご参加下さい。

とき 11月2日(金) 3日(祭) 小雨決行

集合 7:00 小倉駅北口KMMビル

7:10 引野口高速バス停

8:15 JR博多駅前、朝日ビル駐車場

日程 11月2日(金) 約3時間歩く

小倉→博多→高森→清栄山(1,006m)→

高千穂町JA出荷所(前夜祭に参加)→

高森 宿(民宿「灯里」☎09676-2-3226)

11月3日(土) 約5時間歩く

宿→高千穂三秀台(ウェストン祭に参加)→

祖母山(1,756m)→高森(入浴)→帰宅

参加費 22,000円(2日の昼食持参)

申込み ☎811-4144 宗像市 三郎丸団地 15

溝部 忠増 ☎・FAX 0940-33-6353

戸ノ上山 清掃登山

13532 馬場 基介

門司グループ企画で清掃登山を実施します。地元の「戸ノ上登山会」が山頂の山小屋を修復しており、資材のポッカにも協力します。会員の皆さんもふるってご参加ください。

(合同協力:戸ノ上山日曜早朝登山会)

10月21日(日) 小雨決行

コース 9:00 JR門司駅集合

9:30 泉ヶ丘公園登山案内板前
(駐車は公園周辺の道路に)

9:30 登山要領説明後、出発
途中で、砂等の資材をリュック等に入れて山頂へ、荷揚げをします。

10:20 山頂、資材卸し、休憩

10:40 清掃開始、9合目の水場

12:00 昼食(大台ヶ原)

13:00 下山開始、

13:40 泉ヶ丘公園にて解散

参加費 無料、昼食は各自持参

申込み 馬場 ☎093-371-8656(当日受付)

会員からの山行計画 忘年山行のお知らせ

13465 大楠 益弘

あれほど賑わった九重の山並みも、冬の荒涼たる姿になる。そんな山もまた、味わいのあるものです。静かな山歩きを楽しみたい方は、どうぞお出かけください。

とき 12月23日(日)~24日(月)

コース 07:30門司駅発(マイカー相乗り)~

長者原~三俣山お鉢巡り~法華院

法華院温泉泊(九重よもやま懇親会)

法華院~稲星山~久住山~中岳~

すがもり越え~長者原 現地解散

会費 8,500円(24日の弁当代含む宿泊費)

交通費は各自負担(相乗り按分負担)

募集人員 8人まで

締切 11月30日(金)まで

申込先 大楠宛 FAX 093-541-4900

☎090-3196-8939

◇◇編集後記◇◇

紺碧の空にススキの穂がたなびく草原、紅葉には少し早いようですが、絶好の登山シーズンとなりました。皆さんからの興味深い山行報告をお待ちします。

北からは初雪の便りが入り始め、今年の冬は少し早いようです。冬が早いと気温の温度差が大きく、紅葉が美しくなります。九州は渇水も台風の被害もなく、今年の紅葉は、おおいに期待できると思います。さあ、山々を歩きましょう。

「JAC北九だより」も6号となり、年末には待望のホームページも開設します。そこで「JAC北九だより」を、皆さんの、ご意見、ご協力を得て、写真やカットを多く取り入れ、より楽しく、おもしろい紙面に進化させたいと思います。

重ねて皆さんのご協力をお願い致します。

(日向祥剛)